

平成22年8月期 第2四半期決算短信

平成22年4月1日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城

四半期報告書提出予定日 平成22年4月13日

TEL 03-3863-0371

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年8月期第2四半期の連結業績(平成21年9月1日～平成22年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年8月期第2四半期	5,439	4.0	1,237	19.3	1,302	19.3	758	20.8
21年8月期第2四半期	5,232	—	1,037	—	1,091	—	627	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年8月期第2四半期	43.73	—
21年8月期第2四半期	35.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年8月期第2四半期	29,777	27,126	91.1	1,564.20
21年8月期	31,648	27,436	86.7	1,582.06

(参考) 自己資本 22年8月期第2四半期 27,126百万円 21年8月期 27,436百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
22年8月期	—	0.00			
22年8月期 (予想)			—	60.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年8月期の連結業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.4	3,913	7.6	4,000	9.5	2,350	55.0	133.07

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年8月期第2四半期 19,118,000株 21年8月期 19,118,000株

② 期末自己株式数 22年8月期第2四半期 1,775,814株 21年8月期 1,775,814株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年8月期第2四半期 17,342,186株 21年8月期第2四半期 17,874,015株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、好調なアジア経済に支えられ、輸出の回復により低迷していた設備投資にも下げ止まり感も見えてまいりましたが、デフレによる企業収益の低下から労働環境の改善にはいたらず、円高懸念のなか、本格回復にはまだ時間が必要な状況であります。

医療・介護業界におきましては、診療報酬改定が10年振りにプラス改定されるなど医療・介護分野の充実を掲げた新政権の方針が反映され業界の期待感は大きいものの、後期高齢者医療制度の廃止に向けての動きに代表されるように今後の医療制度の将来展望が未だ不透明であり、業界は混沌とした状況が継続しております。

メディカルウェア業界におきましては、将来の期待感はあるものの決して楽観視出来ない環境の下、これまで更新が延期されてきた物件の更新が順次行われるなど、業界は落ち着き感を取り戻しつつあります。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、主力のヘルスケアウェアの更新需要の順調な受注に加え、現在注力しております手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群が二桁の売上増となるなど、前年同期比4.0%の増収を達成いたしました。

生産に関しましては、円高要因により、売上原価率の低減を図ることができました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては54億39百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は12億37百万円（同19.3%増）、経常利益は13億2百万円（同19.3%増）、四半期純利益は7億58百万円（同20.8%増）を計上いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は297億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億71百万円減少いたしました。流動資産合計は218億90百万円となり、21億56百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少13億50百万円、受取手形及び売掛金の減少5億59百万円、有価証券の減少4億99百万円及びたな卸資産の増加6億14百万円等です。固定資産合計は78億87百万円となり、2億85百万円増加いたしました。有形固定資産は53億22百万円となり11百万円の増加、無形固定資産は68百万円となり3百万円の減少、投資その他の資産は24億96百万円となり2億77百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は26億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億61百万円減少いたしました。流動負債合計は20億93百万円となり、15億95百万円減少いたしました。主な要因は、確定納付等による未払法人税等の減少7億88百万円、厚生年金基金への脱退時特別掛金納付に伴う厚生年金基金脱退損失引当金の減少10億44百万円等です。固定負債合計は5億57百万円となり、34百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は271億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9百万円減少いたしました。主な要因は、当四半期純利益7億58百万円の計上による増加、配当金の実施10億40百万円等による減少です。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の86.7%から91.1%となり4.4ポイント上昇いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は34億円となり、前連結会計年度末に比べ28億49百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は4億72百万円（前年同期は2億12万円）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益12億91百万円（同10億69百万円）、売上債権の減少額5億94百万円（同9億27百万円）、仕入債務の増加額3億44百万円（同2億13百万円の減少）等による増加と、前期末に設定した厚生年金基金脱退損失引当金の減少額10億44百万円、たな卸資産の増加額6億14百万円（同7億39百万円）、法人税等の支払額10億52百万円（同10億30百万円）等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13億36百万円(同12億29百万円)となりました。

主な要因は、定期預金の払戻に対する預入の超過支出額10億円(同10億円)等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10億39百万円(同14億85百万円)となりました。

これは、配当金の支払額10億39百万円(同10億81百万円)による減少であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月期決算発表時(平成21年10月1日)の予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,384,630	14,734,931
受取手形及び売掛金	3,836,208	4,396,024
有価証券	515,878	1,015,377
たな卸資産	3,872,660	3,258,337
その他	288,223	648,734
貸倒引当金	△7,308	△6,171
流動資産合計	21,890,294	24,047,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,186,149	2,204,196
機械装置及び運搬具(純額)	563,070	494,080
土地	2,524,859	2,524,859
建設仮勘定	—	35,891
その他(純額)	48,174	51,890
有形固定資産合計	5,322,253	5,310,917
無形固定資産	68,488	71,773
投資その他の資産		
投資有価証券	1,795,548	1,664,256
その他	702,978	557,067
貸倒引当金	△2,011	△2,447
投資その他の資産合計	2,496,515	2,218,876
固定資産合計	7,887,258	7,601,567
資産合計	29,777,552	31,648,802
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,433,164	1,088,649
未払法人税等	275,613	1,064,314
賞与引当金	75,512	79,436
厚生年金基金脱退損失引当金	—	1,044,993
その他	308,791	411,623
流動負債合計	2,093,082	3,689,017
固定負債		
退職給付引当金	262,651	277,101
役員退職慰労引当金	152,550	147,060
その他	142,681	99,319
固定負債合計	557,882	523,480
負債合計	2,650,965	4,212,497

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	25,853,929	26,136,112
自己株式	△2,945,214	△2,945,214
株主資本合計	27,192,179	27,474,362
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△22,924	4,862
繰延ヘッジ損益	△42,668	△42,919
評価・換算差額等合計	△65,593	△38,057
純資産合計	27,126,586	27,436,304
負債純資産合計	29,777,552	31,648,802

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
売上高	5,232,246	5,439,113
売上原価	2,950,838	2,981,564
売上総利益	2,281,408	2,457,548
販売費及び一般管理費	1,244,006	1,220,384
営業利益	1,037,401	1,237,164
営業外収益		
受取利息	45,679	29,684
受取配当金	1,730	1,732
受取賃貸料	33,067	35,191
助成金収入	—	25,409
雑収入	4,151	3,128
営業外収益合計	84,628	95,146
営業外費用		
固定資産賃貸費用	17,713	28,673
為替差損	7,744	745
雑損失	4,689	1
営業外費用合計	30,147	29,420
経常利益	1,091,882	1,302,890
特別利益		
固定資産売却益	200	—
投資有価証券売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	1,078	—
特別利益合計	1,279	—
特別損失		
固定資産除売却損	17,314	10,605
投資有価証券評価損	510	491
過年度損益修正損	5,432	—
特別損失合計	23,257	11,096
税金等調整前四半期純利益	1,069,904	1,291,793
法人税、住民税及び事業税	416,838	270,846
法人税等調整額	25,226	262,598
法人税等合計	442,065	533,445
四半期純利益	627,838	758,348

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,069,904	1,291,793
減価償却費	123,433	140,047
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,348	700
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,795	△3,924
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,044,993
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,083	△14,449
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,445	5,490
受取利息及び受取配当金	△47,410	△31,417
有形固定資産売却損益 (△は益)	△200	122
有形固定資産除却損	17,314	10,482
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	510	491
売上債権の増減額 (△は増加)	927,207	594,687
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△739,329	△614,323
仕入債務の増減額 (△は減少)	△213,229	344,594
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△93,269	△110,485
その他	△241,693	△4,461
小計	804,623	564,355
利息及び配当金の受取額	13,521	15,424
法人税等の支払額	△1,030,680	△1,052,596
営業活動によるキャッシュ・フロー	△212,535	△472,816
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,700,000	△3,800,000
定期預金の払戻による収入	700,000	2,800,000
有形固定資産の取得による支出	△217,576	△147,502
有形固定資産の売却による収入	1,189	200
無形固定資産の取得による支出	△5,450	△8,760
投資有価証券の取得による支出	△338	△178,523
投資有価証券の売却による収入	1	—
その他	△6,993	△1,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,229,167	△1,336,530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△403,242	—
配当金の支払額	△1,081,963	△1,039,721
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,485,206	△1,039,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,884	△731
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,932,794	△2,849,800
現金及び現金同等物の期首残高	6,673,469	6,250,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,740,675	3,400,508

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成21年9月1日 至平成22年2月28日）

当社グループは、各種メディカルウェアの製造販売を行っており、異なる事業区分はありません。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成21年9月1日 至平成22年2月28日）

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当はありません。

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間（自平成21年9月1日 至平成22年2月28日）

当社グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満で重要性がないため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(生産、受注及び販売の状況)

(1) 生産実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	2,813,153	94.7
シューズ (千円)	—	—
合計 (千円)	2,813,153	94.7

(注) 1. 生産金額は、製品製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. メディカルウェアの生産実績には、ナースキャップ等の生産実績を含めて記載しておりますが、その製造原価は少額であります。

(2) 商品仕入実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	610,837	94.9
シューズ (千円)	95,519	81.3
合計 (千円)	706,357	92.8

(注) 1. 商品仕入金額は、実際仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	5,328,523	104.4
(ヘルスケアウェア)	(3,137,875)	(104.7)
(ドクターウェア)	(802,317)	(98.2)
(ユーティリティウェア)	(383,668)	(94.5)
(患者ウェア)	(437,143)	(118.0)
(手術ウェア)	(485,953)	(110.4)
(その他)	(81,565)	(108.5)
シューズ (千円)	110,589	86.9
合計 (千円)	5,439,113	104.0

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ワタキューセイモア(株)	919,773	17.6	1,039,701	19.1

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。